



研修センター通信

Vol. 35
平成28年7月19日
発行：教育研修センター

「研修医よりひびくこと」

研修医一年次 椎名 琢磨

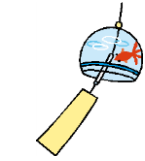
研修医一年次 熊谷 友梨香

研修医1年目の椎名琢磨と申します。椎名医師は逆から読んで椎名医師です。回文の一つとして覚えて下さい。出身は東京で4月から藤枝での生活が始まりました。藤枝での生活は24時間営業の西友に支えられながら、病院から見える山々の風景と優しい職場の皆様に心癒され、思った以上に楽しく過ごせております。

趣味は大学6年間部活で汗を流したバスケットボールです。サッカーのまち藤枝、蹴球都市藤枝、長谷部誠の藤枝においてバスケットを布教しております。当院にもバスケット部を創設させていただきます。出来ないことを出来るようになるプロセスやそれによってチームに貢献出来る楽しさは医療にも通ずるのではないかと感じております。尚、バスケット部の練習日程はMyWebMediaに非公開で掲載しております。研修医は多くの診療科を回りまわす様々な場面が多くの方にお話になるかと思っております。まだ至らぬ点も多いかと思っておりますが一杯やりますので思いが精一杯卒よりも思っております。お願いいたします。



皆さま、皆様ごきげんよう。協力型プログラムで1年間お世話になります。栃木生まれ神奈川県育ち、東京大学を経て藤枝に参りました。「言霊」あるいは「自己暗示」というものがあります。それが良い方向に働くときもありますが、例えば「お疲れ様」と言われ続けるとなれば「お疲れを自覚する」ということもあると思います。働き始めて早3ヶ月、つい口をついて出る「お疲れ様です」に代わる職場での挨拶、できれば時間帯を問わずに使える便利な挨拶はないだろうか、と模索していたところ、冒頭の挨拶を思い出しました。「ごきげんよう」。私が15年弱通った学校で使われていた挨拶で、ほぼ全ての時間帯・シチュエーションで使用可能、「おはよう」「こんにちは」「さようなら」等も表せる汎用性の高さを誇る挨拶です。この原稿が世に出ましたら、積極的に「ごきげんよう」を使ってあわよくば院内で流行らせようと思っております。今後ともよろしくお願いたします。



<今後の予定>

- 7月19日(全員必修) 院内感染対策研修会 (講師：呼吸器内科津久井Dr.)
- 21日(全員) 研修医症例発表会 (発表：福田、講演：救急三木Dr.)
- 22日(1年次) 新採フォロー研修
- 27日(研修医との懇談) 県こころざし育成セミナー
- 28日(伊藤) 診療部会議
- 30日 H29採用研修医マッチング選考試験(第1回)
- 8月1日(全員必修) 藤枝学術かファランス特別講演 (講師：浜医大内分泌代謝内科津教森田Dr.)
- 4日(全員必修) 救急ミニレクチャー (講師：外科赤井Dr.)

※日時はポスター等で確認してください
※研修医の代表が出席するものは、出席後、全研修医に伝達すること

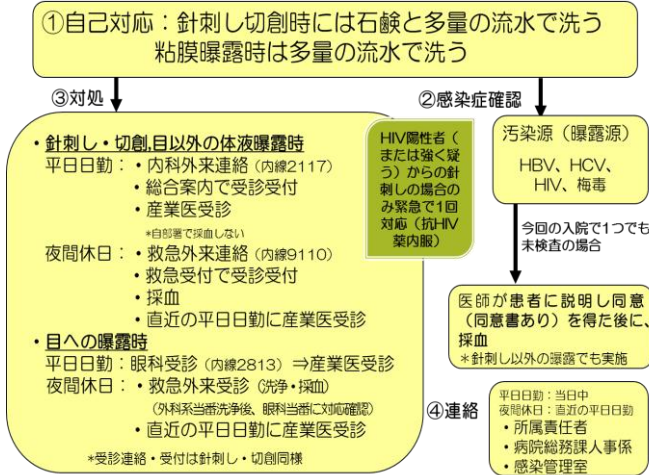


藤枝市立総合病院 検索

<感染管理室より>



血液・体液曝露時の対応方法



血液・体液曝露時の対応方法2

<検体提出>

*曝露職員の採血は受診後実施。自己判断で実施しない。
平日時間内は産業医、休日時間外は救急外来に受診後採血する。

*曝露者(患者)の採血
・イエロー(3ml)1本
・赤キャップ(5ml)2本採取(2016.4変更)

・特殊伝票に「針刺し」と記載(左図参照)

#029 特殊伝票(依頼、医師)
ID: ○○-○○○○-○○
採血者名: ○○ ○○
年月日
科名 ○○
提出医(○ ○)
針刺し
患者の場合: 曝露源 職員の場合: 何も書かない

<報告>

東大まるごと探訪フェスティバル レジナビフェア東京2016

7月16日(土) 東大病院、17日(日) 東京ビッグサイトで開催された臨床研修病院説明会に参加しました。多数の医学生が当院ブースに立ち寄ってくれました。



今回ブース訪問してくれた医学生は8月以降、病院見学を希望しています。実際に当院の雰囲気や指導体制を体感し、初期臨床研修病院先として選んでいただければと思います。見学の診療科についてはご迷惑をお掛けしますが、ご協力のほど宜しくお願いいたします。



東大フェスタ2016

レジナビフェア東京2016